

記者発表資料
令和4年7月15日
教育庁高校教育課教育指導第二班
担当：清原
電話：022-211-3649
ko-rika@pref.miyagi.lg.jp

宮城県仙台第三高等学校「つくば science Edge2022 における金賞」及び「第12回教育実践顕彰における会長賞」受賞に係る教育長表敬訪問について

このたび、宮城県仙台第三高等学校が、「つくば science Edge2022 における金賞」及び「第12回教育実践顕彰における会長賞」を受賞しました。その報告をするため、下記のとおり宮城県教育委員会教育長を表敬訪問することとなりました。

つきましては、県内の文化的活動で国際的に活躍する生徒及びICTを用いた実践的な取組を行う教職員を、ぜひ取材をしていただき、県民の皆様に紹介して下さるようお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和4年7月20日（水） 午後4時30分から午後5時まで
- 2 場 所 県行政庁舎4階 庁議室
- 3 対 応 者 教育長 伊東 昭代
- 4 訪 問 者 宮城県仙台第三高等学校 生徒6名 及び 教職員2名
- 5 受賞内容

(1) つくば Science Edge2022 における金賞

◆受賞（金賞8チームのうちの2チーム）

「銅青色着色の謎を解く ～宮城に根付く伝統工芸の利用に向けて～」

「仙台西部・カルデラの謎に迫る ～珪藻化石・野外調査に基づいて～」

◆大会概要

オーラルプレゼンテーション部門に応募があった134件のうち、金賞として8チーム、銀賞として10チームが選ばれた。宮城県からは金賞として仙台第三高校の2チーム、銀賞として古川黎明高校の1チームが選ばれている。

なお、金賞に選ばれた2チームは8月27日、28日に開催される「Global Link Online 2022」という世界大会に出場する。

(2) 第12回教育実践顕彰における会長賞

◆受賞（会長賞2点のうちの1点）

「ICTを活用したインタラクティブなアクティブラーニング」（仙台第三高等学校）

◆論文募集の内容

公益社団法人日本教育会が主催し、学校教育現場において意欲的に取り組み、顕著な成果を収めている実践を表彰している。仙台第三高校では3名の教職員の取組をまとめて論文として応募したもので、最高賞である会長賞2点のうちの1点に選ばれた。